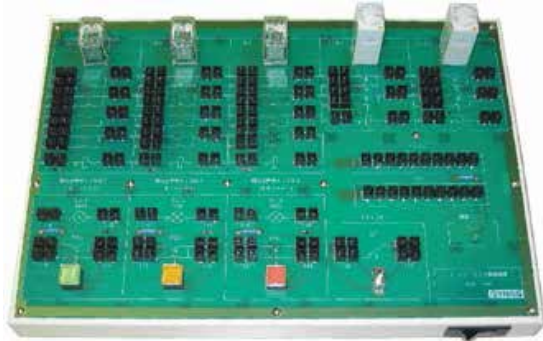




【リレーシーケンス実習ユニット】

MBSK-16R



- 1) ON 回路 2) OFF 回路 3) AND 回路
- 4) OR 回路 5) 自己保持回路 6) タイマー回路
- 7) フリッカ回路 8) 順次起動回路 9) 微分回路
- 10) インターロック回路 11) 新入力優先回路
- 12) 優先回路 13) 手動・自動切換え回路

★リレー、タイマー、スイッチ、ランプなどを組み合わせた配線実習を通して、電気制御回路の基礎実習を行う有接点リレーの実習機です。

★回路の作成・変更はボードのピンジャックにてワンタッチで行えます。

■システム構成

システム構成	数量
リレー（プリント基板実装）	3
オンディレイタイマ（プリント基板実装）	2
照光式押しボタンスイッチ（モーメンタリ）	2
照光式押しボタンスイッチ（オルタネイト）	1
トグルスイッチ	1
電源ランプ	1
安全用サーキットプロテクタ	1
電源スイッチ	1
AC/DC コンバータ	1
リレー接点出力ジャック	4×3
タイマー接点出力ジャック	2×2

【エレベータ/信号機制御モデル】

MEV-3F/S



（表面）



（裏面）

★扉開閉がモータ・クランク機構に！（エアコンプレッサが必要ありません）

★各名称等詳細表示により操作も わかりやすくなりました。

■シーケンス制御学習に格好のテーマとなるエレベータと信号機の実習環境を1つのユニットにまとめました。

■エレベータの上昇下降と、ドアの開閉はモータにより駆動します。信号機制御部はエレベータの反対側に用意され、テーマ別の実習を行うことができます。

■シーケンス技術の初歩を信号機で、応用をエレベータでと段階的な実習がこの1台で可能になります。

■MBSK-500PC IIなどのPLCユニットにて制御が可能です。MBSK-500PC IIを利用すれば、信号線の接続がY端子以外にもコネクタケーブルにてワンタッチで可能です。

■仕様

	エレベータ	信号機
階数	3階	
入力点数	・位置検出光電スイッチ (3) ・扉開閉確認用スイッチ (2) ・押しボタンスイッチ (10) 入力点数合計 15 点	・押しボタンスイッチ (4)
出力点数	・位置表示器 [7セグメント表示器] (4) ・押しボタンスイッチ表示ランプ (9) ・エレベータ上昇/下降 [モータ制御] (2) ・ドア開閉 [モータ制御] (1) 出力点数合計 16 点	・信号機表示灯 (12) ・押しボタンスイッチ表示ランプ (4)
アクチュエータ	・モータ (エレベータ上昇/下降) ・モータ (ドア開閉)	
外形寸法	約 280(W)×450(D)×470(H)mm	
使用寸法	AC100V	
付属品	・Y端子信号ケーブル ・電源ケーブル ・取扱説明書	
別途用意するもの (オプション)	・プログラマブルコントローラ (入出力点数 各 16 点以上、DC24V 電源搭載のこと)	

MBSK-500PC II



負荷ユニットとの接続は、コネクタ接続または端子台接続。コネクタ接続は、弊社製対応負荷ユニットとワンタッチで接続可能です。